

◆ 教室対面 LIVE 講義 充実のサポート体制 合格へ導く4つの取り組み ◆

1 疑問・質問を即解消

東京アカデミーでは、学習を進める上で分からない点をそのままにしないよう、受講生が質問しやすい環境作りを徹底しています。



講義内での質問
講義を聞いていて疑問がでてきた。



講義外での質問
自宅で復習した際に疑問がでてきた。

休憩時間中や講義終了後、担当講師が個別に対応したり、教務スタッフが声かけに回ります。



授業翌日までアンケートで質問を受けし、次の講義内でお答えします。



2 「面接が苦手！」が克服できる指導とサポート環境

ホームルーム (ディスカッション)

週1回

受講生同士でディスカッションを行い、会話力を高める取り組みを実践します。



最新時事勉強会

週1回

講義の前週に起こったニュース時事をダイジェスト版で提供します。そのニュース時事に関するディスカッションも行います。



「あなたの強み」を引き出す個別指導

受講生自身の考え方や思いから、面接官に評価される強みを引き出し、自分の言葉で表現できるよう個別指導を行います。一人当たり平均10回以上の個別指導で最終合格へ導きます。



3 「あなただけの学習スケジュール」を作成

入会時に、キャリアカウンセラーの資格を所持した講師と一緒に今後の目標を立て、オリジナルの勉強スケジュールを作成します。また、面談を月1回行い、学習の進捗状況や勉強法を指導します。



公務員講座担当者による学習計画指導(面談)

学習時間の確認

1週間にどれくらいの学習時間を確保できるかを把握します。

個別学習計画面談

勉強する科目の優先順位を決め、1日の科目別学習時間を設定したオリジナル学習スケジュールを作成します。

学習計画の見直し

11月～7月の模試の成績をもとに学習計画の見直しを行います。受講生の希望に合わせて何度でも面談を行うことができます。

他にも・・・

志望先に関連するボランティア活動やイベントを紹介

4 「公務員になる！」その気持ちを応援する合格サポート

公務員試験に向けて勉強する中で、大学の勉強やサークル活動、お仕事との両立が困難になったり、模擬試験の成績をみて不安になったり落ち込んだりすることがあると思います。「公務員になる！」と決めたときの強い気持ちを、変わらず持ち続けることが難しく感じる時さえあります。



公務員講座担当者が随時サポート
受験者特有の悩みや質問などをいつでも気軽に相談できる環境を提供します。

● **今すべきことの確認**

志望先ごとに受講生が今、なにを、どのくらい、どのように進めていけばいいのか、公務員講座担当者と一緒に確認できます。

● **目標と改めて向き合う時間**

「幼少期からの夢を叶えたい」「この自治体で〇〇に携わりたい」「大学、社会人での経験を△△に活かしたい」「10年先のキャリアプランを想像する」など、受講生が自分の目標と改めて向き合う時間を作っています。

● **チューター制度の実施**

合格された受講生がどのように学習していたのか等、アドバイスをいただくことができます。また、相談等も受け付けます。

東京アカデミー7つの約束

面接試験に必要な振る舞いは試験直前に身に付くものではなく、日頃の生活の中での心がけが大切になります。東京アカデミーでは全ての受講生の方へ以下の内容を徹底指導いたします。試験に合格し、目標とする立派な公務員になりましょう。

1 約束 講義に遅刻しない

講義に遅刻すると講義の遅れをとるだけでなく、他の受講生にも迷惑をかけます。このことを試験当日に当てはめると試験時間も短くなり、30分以上遅刻の場合だと試験を受けることができない場合もあります。日頃から遅刻をしない習慣を身に付けましょう。

2 連絡 欠席・遅刻時は必ず連絡する

講義に遅刻・欠席する場合は必ずスタッフに連絡しましょう。社会人になっての無断の遅刻や欠勤は許されません。あなたへの信頼や評価も下がってしまいます。常に連絡する意識を持ちましょう。

3 伝達 質問・相談時は名前をハッキリ伝える

質問・相談の時は、名前や在籍コースをハッキリ伝えてください。公務員として仕事が始まれば住民と接する際に必ず自分を名乗ることになります。

4 挨拶 校内ではお互いに挨拶する

コミュニケーションの始まりは挨拶からと言われていきます。日頃から挨拶をしっかりとし身に付けていけば第一印象アップも間違いなし。社会人としても挨拶は基本中の基本です。

5 集中 講義中の食事とスマホの禁止

講義中のスマホの操作、居眠り、間食をしていたら合格が遠のくばかりではなく、将来の仕事現場でも正しい習慣が身に付きません。

6 挑戦 模試・確認テストは全て受験する

模試・確認テストは実力を確認する絶好の機会。しっかりと現状を把握・修正して不得意分野を無くしましょう。

7 東京アカデミースタッフは受講生の顔と名前を憶えて、サポートします！

